



本校教育目標：【自主】自ら進んで学ぶ生徒【寛容】明朗で思いやりのある生徒【挑戦】健康でたくましい生徒

〈重点目標〉自らよく考え、やり抜く生徒 ～夢の実現～

原町三中だより

令和2年1月14日（火）
第31号
発行責任者
校長 鈴木 太
電話 22-3802

学校評価の結果より No.2

※昨年12月に実施した学校評価の結果をお知らせいたします。

<p>1 (3) 読書をしたり新聞を読んだりする生徒を育てます</p> <p>0% 50% 100%</p>	<p>全体 3.4 教職員 3.4 生徒 3.6 保護者 3.2</p>	<p>朝の読書タイムや学校司書・図書委員の広報活動により、一人あたりの読書量が増えています。 また、読解力・思考力を育成するために、新聞タイムを年3回位置付け、全員に中高生新聞を配付し、記事を選んで自分の考えをまとめる活動を行っています。</p>
<p>1 (4) 各種検定に挑戦させ、資格取得を奨励します</p> <p>0% 50% 100%</p>	<p>全体 2.9 教職員 3.2 生徒 2.5 保護者 3.0</p>	<p>各種検定試験に挑戦する生徒が少なかったために、生徒の評価が低かったようです。 検定試験合格という目標に向かって自分から学習することによって、力を付けることができます。ぜひ次年度は、多くの生徒が挑戦するように促していきたいと思えます。</p>
<p>2 (1) 道徳教育を充実させ、思いやりの心や目標に向かってやり抜く態度を育てます</p> <p>0% 50% 100%</p>	<p>全体 3.3 教職員 3.4 生徒 3.3 保護者 3.3</p>	<p>道徳の授業や評価のあり方について校内研修を行い、自己を見つめ、多面的・多角的に考えることができるような授業を行っています。 地域の方々や保護者が参加しての授業、担任以外の教員による授業も検討しています。</p>
<p>2 (2) ふるさと南相馬に対する誇りや愛情を持って成長できるように地域のかかわり合う学習を推進します</p> <p>0% 50% 100%</p>	<p>全体 3.3 教職員 3.4 生徒 3.2 保護者 3.2</p>	<p>ふるさとを愛する心を育てるために、地域資源や地域人材（史跡、ロボットテストフィールド、地域企業）を活用した学習を行いました。 これからも、地域で夢をもって活躍されている方々と接する機会を多く持ちたいと思えます。</p>
<p>2 (3) ①自己肯定感や他者肯定感を育てる生徒指導に努めます</p> <p>0% 50% 100%</p>	<p>全体 3.2 教職員 3.4 生徒 3.2 保護者 3.2</p>	<p>文化祭等の学校行事や生徒会活動等を通して、互いに認め合う機会を多くもつようにしました。 少人数という本校の強みを最大限に活かし、生徒一人一人が活躍できる機会を多く設定したいと思えます。</p>
<p>2 (3) ②いじめ・不登校の未然防止に努め、早期発見・迅速で丁寧な対応を行います</p> <p>0% 50% 100%</p>	<p>全体 3.4 教職員 3.5 生徒 3.5 保護者 3.3</p>	<p>定期的な教育相談、Q Uアンケート、いじめ調査等により、いじめの早期発見・早期対応に努めました。 生徒会のいじめ撲滅宣言が形骸化しないよう、今後とも切れ目なく取り組み、いじめを許さない学校風土をつくり、生徒の自浄力を育みます。</p>

※評価は（4：あてはまる、3：どちらかといえばあてはまる、2：あまりあてはまらない、1：あてはまらない、△：よくわからない）で回答していただきました。「よくわからない」については、評価点には入っておりません。